

半期ディスクロージャー誌

(2023 年 3 月 1 日 ～ 2023 年 8 月 31 日)

令和 5 年 8 月

北さつま農業協同組合

I. ごあいさつ

日頃より、J A北さつまをご愛顧いただき、心より厚く御礼申し上げます。

当J Aは、地域の一員として、農業の発展と健康で豊かな地域社会づくりのお役に立てるようリレーションシップバンキング(長期的な信頼関係に基づく金融業務)の機能強化に向け鋭意取り組んでおります。

この小冊子は、皆様方の当J Aに対するご理解を更に深めていただくため、自主的に令和5年度上半期における事業実績と地域貢献活動等の情報をディスクローズしたものです。是非、ご一読いただき、より一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

令和5年8月

代表理事組合長 春田 和則

II. 当J Aの概要〔令和5年8月末現在〕

名称	北さつま農業協同組合
役員数	26人
職員数	418人(常傭的臨時雇用者 197人含む)
組合員数	正組合員 6,724人 准組合員 8,545人
出資金	2,910百万円
貯金残高	147,837百万円
貸出金残高	35,822百万円
店舗一覧	

店 舗 名	住 所	電話番号	ATM設置台数
本 所	薩摩郡さつま町虎居 745 番地	☎ 0996-53-1121	2 台
川内総合支所	薩摩川内市若松町 9 番地 17 号	☎ 0996-22-4131	1 台
伊佐総合支所	伊佐市大口上町 30 番地 6	☎ 0995-22-1431	1 台
水 引 支 所	薩摩川内市水引町 7599 番地 1	☎ 0996-26-2121	
永 利 支 所	薩摩川内市平佐町 1800 番地 1	☎ 0996-22-7203	1 台
東 郷 支 所	薩摩川内市東郷町斧淵 333 番地 1	☎ 0996-42-1211	1 台
樋 脇 支 所	薩摩川内市樋脇町市比野 174 番地 1	☎ 0996-38-0004	
こしき支所	薩摩川内市上甕町中甕 269 番地	☎ 09969-2-0002	
平 川 支 所	薩摩郡さつま町平川 7463 番地	☎ 0996-54-2217	
山 崎 支 所	薩摩郡さつま町山崎 1083 番地	☎ 0996-56-8311	
鶴 田 支 所	薩摩郡さつま町神子 756 番地	☎ 0996-59-2002	
薩 摩 支 所	薩摩郡さつま町求名 12837 番地	☎ 0996-57-1211	
祁 答 院 支 所	薩摩川内市祁答院町下手 2794 番地	☎ 0996-55-1151	1 台
羽 月 支 所	伊佐市大口堂崎 525 番地 14	☎ 0995-22-1411	1 台
菱 刈 支 所	伊佐市菱刈前目 670 番地 1	☎ 0995-26-1241	

信用事業店舗以外の自動化機器の設置場所

A T M	旧入来支所 旧下甕出張所 さつま町役場 本庁 Aコープさつま店 Aコープ市比野店 Aコープ菱刈店 アロン電気株式会社	各 1 台
-------	--	-------

組合員組織の状況

(単位：名)

組 織 名		構成員数	組 織 名		構成員数
川内地区	北さつま農協川内やまのいも部会	32 名	伊佐地区	北さつま農協伊佐地区青壮年部	15 名
	北さつま農協川内ゴーヤー部会	47 名		北さつま農協伊佐金山ねぎ振興会	62 名
	唐 浜 ら っ き ょ う 部 会	56 名		北さつま農協伊佐ゴーヤー生産振興会	5 名
	川内地区肉用牛振興協議会	203 名		産直センター出荷者協議会	211 名
	養 鶏 部 会	7 名		伊佐地区肉用牛振興協議会	194 名
	北さつま農協薩摩川内茶業部会	22 名		北さつま農協伊佐青色申告会	236 名
	北さつま農協薩摩川内青色申告会	71 名		北さつま農協伊佐水稻部会	53 名
	JA 北さつま川内農機愛用者クラブ	288 名	全体	JA 北さつま女性組織協議会	785 名
さつま地区	北さつま農協さつま地区青壮年部	25 名		北さつま農協肉用牛振興協議会	629 名
	北さつま農協さつまさといも部会	42 名		北 さ つ ま 農 協 果 樹 部 会	162 名
	北さつま農協さつま豆類部会	18 名		北さつま農協いちご部会	26 名
	宮之城ちくりん館出荷者協議会	355 名		北さつま農協ごぼう部会	50 名
	本所地区肉用牛振興協議会	232 名		北さつま農協トマト部会	21 名
	さつまプロイラー部会	4 名		北さつま農協かぼちゃ部会	152 名
	コープかごしま産直豚部会	4 名		北さつま農協たけのこ部会	152 名
	北さつま農協さつま青色申告会	368 名		北さつま農協肥育牛部会	11 名
	さ つ ま 地 区 靱 摺 組 合	55 名			
	北さつま農協さつま茶業部会	24 名			
	北さつま農協水稻部会さつま地区	78 名			
	中 津 川 採 種 生 産 組 合	28 名			
	JA 北さつまさつま農機愛用者クラブ	175 名			
	北さつま農協少量多品目産直部会	181 名			

当 J A の組合員組織を記載しています。

Ⅲ. 開示項目

1. 金融再生法開示債権(単体)

(単位：百万円)

債 権 区 分	令和5年8月末	令和5年2月末	増減
破産更生債権および これらに準ずる債権	127	132	△5
危 険 債 権	94	96	△2
要 管 理 債 権	4	0	4
小 計	225	228	△3
正 常 債 権	36,017	34,661	1,356
合 計	36,242	34,889	1,353

注1：破産更生債権及びこれらに準ずる債権

法的破綻等による経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権

注2：危険債権

経営破綻の状況にはないが、財政状況の悪化等により元本及び利息の回収ができない可能性の高い債権

注3：要管理債権

3ヵ月以上延滞貸出債権及び貸出条件緩和貸出債権

注4：正常債権

上記以外の債権

2. 単体自己資本比率(国内基準適用)

令和5年8月末	令和5年2月末
11.21 %	11.20 %

(注)「単体自己資本比率」は、「農業協同組合等がその経営の健全性を判断するための基準」(平成18年金融庁・農水省告示第2号)に基づき算出しております。

3. 主要勘定の状況

(単位：百万円)

	令和5年8月末	令和5年2月末	令和4年8月末
貯 金	147,837	145,209	147,800
貸 出 金	35,822	34,712	34,868
預 金	107,461	106,310	107,946
有価証券	—	—	—

IV. 地域貢献活動

当 J A は、農業者を中心とした地域住民の方々が組合員となって、相互扶助(お互いに助け合い、お互いに発展していくこと)を共通の理念として運営されている協同組織であり、地域農業の活性化に資する地域金融機関です。

当 J A の資金は、その大半が組合員の皆様などからお預かりした大切な財産である「貯金」を源泉としており、資金を必要とする組合員の皆様方や、地方公共団体などにもご利用いただいています。

また、当 J A は、地域の一員として、農業の発展と健康で豊かな地域社会の実現に向けた事業活動を展開しており、J A の総合事業(営農・経済、生活・購買、信用、共済、介護、直売・加工等)を通じて、組合員と地域住民の生活のインフラの一翼として役割を発揮するだけでなく、地域の協同組合として、農業や助け合いを通じた社会貢献に努めています。

さらに、「健全な経営体質」と「透明感のある組織運営」を構築するため、財務体質の健全性向上に努め、リスク管理態勢の確立とコンプライアンスを重視した職場づくりに取り組んでいます。

当 J A は、自らの自己改革を着実に実践し、取り組みを強化することで、組合員・利用者の皆様方から真に評価され、信頼される J A を目指し、農業と地域に根ざした組織としての社会的役割を誠実に果たします。

1. 地域からの資金調達の状況

(1) 貯金積金残高

当 J A では、組合員をはじめ地域住民の皆様や事業主の皆様からの貯金をお預かりしています。

【貯金積金残高 147,837 百万円】(令和 5 年 8 月末現在)

(2) 貯金商品

当 J A にて年金を受給されている皆様へ、特別な金利でお預かり可能な「年金プラス定期」を取り扱っています。詳細につきましては、本所・各支所窓口へご照会ください。

2. 地域への資金供給の状況

(1) 貸出金残高

組合員をはじめ、地域住民の皆様の暮らしや農業者・事業者の皆様の事業に必要な資金を貸し出しています。

また、地方公共団体、農業関連産業などへも貸し出し、地域経済の発展・向上に貢献しています。

(令和5年8月末現在)

貸出金残高	35,822 百万円	
うち組合員等	23,741 百万円	66.3%
うち地方公共団体等	11,635 百万円	32.5%
うちその他	446 百万円	1.2%
貯金・積金に占める貸出金の割合		100.0%

(2) 制度融資の取扱状況

鹿児島県や当JA管内の各市町と協調して、借入者の負担が少しでも軽減できる制度融資も取り扱っています。

(令和5年8月末現在)

資 金 名	取 扱 実 績
農業近代化資金	1,595 百万円
農業経営負担軽減支援資金	3 百万円
畜産特別資金	353 百万円
アグリメイク資金	707 百万円

(3) 融資商品

当JAの代表的な融資商品として、幅広く農業資金に対応できる近代化資金、アグリメイク資金並びに農機ハウスローンや、マイホーム実現の夢を豊富なバリエーションの金利タイプから選択できる住宅ローンをご提供しています。この他、当JAで取り扱っている商品等の詳細につきましては、本所・各支所窓口へご照会ください。

3. 文化的・社会的貢献に関する活動

(1) 文化的・社会的貢献

信頼される「皆様の J A」を目指して、地域の方々と心の通うおつきあいを願い、地域の諸行事にも積極的に参加しています。

また、支所を拠点とした暮らしの活動・事業を通じて、地域創生の貢献に取り組んでいます。

○地域活動への取り組み(全職員 1 地域活動への参加)

社会貢献活動の一環として、ごみ拾いや除草作業のボランティア清掃活動を行っています。また、地域の行事・イベントなどに参加し、地域との結びつきを強化し、地域活性化への貢献に取り組んでいます。

○各種イベント参加

管内で開催される秋のイベント等には、地域 J A として支援・協力を行い積極的に参加しています。また、J A 独自のブースを設け、組合員の方々や地域住民の方々に、当 J A の取り組み等を周知しています。

○健康管理活動への取り組み

行政、J A 鹿児島県厚生連と一体となった組合員・地域住民の健康管理活動を実施し、巡回健診においては受診料の一部助成を行っています。また、介護保険事業に取り組み、地域の高齢者に思いやりと優しさを持ち、介護の必要な方やその家族の皆様が安心していただけるよう介護や相談助言活動を行うとともに、介護員の研修・学習会を通じ、常に技術・資質の向上に努めています。

さらに、令和元年 6 月からは、認知症対応型グループホーム・小規模多機能ホーム・地域交流スペースから構成された「田原の郷」を開業し、一層力を入れています。

これからも J A では、高齢者や介護の必要な方々に、真心のこもったサービス提供や日常生活のお手伝いを行う相談活動・介護支援活動を進めます。

○利便性確保への取り組み

平成 27 年 12 月より移動販売車「笑味ちゃん号」の運行を開始し、平成 28 年 11 月より移動金融店舗車の運行を開始しました。また、平成 30 年 11 月からは、移動販売車の 2 号車も運行を始め、小売店の少ない地域や高齢者の方々への利便性確保に努めています。

○交通安全運動への取り組み

年間を通じて実施される交通安全運動期間中や通勤・通学時の立哨等の交通安全キャンペーンに積極的に取り組み、交通安全意識の高揚と交通ルール・マナーの向上に努めています。

(2) 利用者ネットワーク化への取り組み

○年金友の会

(目的) 友の会会員のスポーツと健康増進を通じて会員相互の親睦と交流を図っています。なお、新会員を募集しています。

昭和 63 年 9 月開始 (ゲートボール大会) 毎年 8 ～ 9 月実施

平成 9 年 10 月開始 (グラウンドゴルフ大会) 毎年 9 ～ 10 月実施

平成 27 年 8 月開始 (ゴルフ大会)

平成 28 年 8 月開始 (女性の会)

会員数 11,868 名 (令和 5 年 8 月末現在)

(3) 情報提供活動

毎月 1 回、J A 広報誌「くろーばー」を発行し、地域の情報や園芸ワンポイント、地元農産物を使った料理のレシピなど、J A ならではの暮らしに役立つ情報を提供しています。

また、J A 北さつまホームページ (<http://www.ja-kitasatsuma.or.jp/>) を開設し、J A・地域の情報をグローバルに発信しています。

(4) 声を聴く運動

毎月第 2 土曜日の組合員訪問日をはじめ、座談会や准組合員アンケート等を通じ、組合員・地域住民の声を聴く運動を実施しています。

今後とも、J A 北さつまは、地域になくてはならない J A としてあり続けるため、組合員・地域住民との徹底した対話に基づき、不断の自己改革に取り組みます。